



志・感動・笑顔 3つの「あ」を大事に  
 ~あきらめない ありがとう あいさつ~

# たてやま

楯岡小学校だより 第8号  
 令和4年11月21日(月)  
 【文責:校長 井上敏春】

楯岡小 Web ページ  
 QRコードから  
 バックナンバーも  
 ご覧ください。



## ICT教育の推進 一人1台タブレットPC これからは、特別な物ではなく ノートや鉛筆と同じ文房具になる!!



村山市では、教育振興計画(2015~2024)の基本目標に「豊かな人間性と確かな学力・幅広い教養を身に付けた村山市の未来を拓く人づくり」を掲げ、「未来に向かい幅広い学力と教養の獲得を目指し、学び続ける人を育てる教育」を推進しています。

そして、重点項目の一つに『ICT教育の推進』があります。本校では、村山市から配付された一人1台タブレットPC(以下“PC”)を用いた「効果的活用による授業づくり」と「日常的な家庭学習の推進」に取り組んでいます。

10月末に本校から校長と6年3組担任の2名が村山市代表として、愛知県春日井市で開催された「第48回全日本教育工学研究協議会全国大会」に参加してきました。ICT教育先進校等の実践から、今求められている『令和の日本型学校教育』の「個別最適な学び」と「協働的な学び」を目の当たりにして大きな“衝撃”を受けて帰ってきました。

それは「個別最適な学び」≡「子供一人一人が主語となる学び」であり、「協働的な学び」≡「子供の学習集団が主語となる授業」といえる令和型の学校の姿でした。文房具の一つとして活躍していたのが一人1台PCです。これまでの「ノートや鉛筆などの文房具」と同じ扱いです。PC一つで「教科書、辞書、資料集などの書籍」や「写真、動画撮影、録音などの機器」も兼ねます。そしてまた、先進校の小学校低学年の子供たちがものすごい速さのタッチタイピングで、自分の考えを入力し、互いの考えを交流する姿はとにかく圧巻でした。

考えてみれば、ここ数年であつという間に普及したスマートフォンやタブレット等ですが、今の子供たちが生まれた時から存在している物であり、大人がその思考に追いつかないのは無理のないことかもしれません。思考ツールはやっぱり「紙と鉛筆でしょ!」との声も聞こえてきそうですが、現代っ子たちはそうではないようです。

予測不能の未来社会で、デジタルに変わるもの、アナログのまま生き残るものは何かをしっかりと見極めながら(極めて困難かも…)、子供一人一人に必要な未来社会を生き抜く力・切り拓く力を育むことの重要性だけは、改めて認識したところです。

保護者の皆様には既に、学校評価やいじめ調査などのアンケート、先週の学習発表会の感想などについて従来のペーパー方式からQRコードによるWeb回答に変更しています。保護者の皆様からは、スムーズなご回答にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

また、6年3組をパイロット(試験的)運用学級として、保護者の皆様からご理解いただき、朝の会や帰りの会などでの日程・連絡をPC上で確認したり、学級だよりもPC上で配信したりしています。効率化と省資源化が期待されますが、新しい時代のICT機器の利活用を模索しながら、その成果と課題を見極め、『令和の日本・楯岡小型学校教育』を構築していきます。

6年3組「朝の会」の様子







11月19日（土）に子供たちと保護者の皆様の入場者数制限とリモート配信とのハイブリッドで開催しました。発表する学年を観覧するのは、その学年の保護者の皆様と次の発表学年とし、発表が終わるたび、保護者の皆様には総入れ替えにご協力いただきました。様々な不都合な状況もあったと思いますが、すべてにご理解をいただき、とてもスムーズな進行ができましたこと、心より感謝申し上げます。

スローガンには、児童会集会委員会が中心となって考えた願いが込められており“一人一人の「全しん〔身（からだ）・心（こころ）・芯（まっすぐ）〕と、全員での「協力」を足し算して「笑顔」いっぱいなたてやま学習発表会にしよう”というものです。スローガンの下、各学年では実行委員会を組織し、学年に応じたためあてを定め、リーダーを中心とした企画と練習、準備に励み、当日を迎えました。どの学年の発表もこの1年の学習成果・成長を発表するすばらしいものでした。以下、発表順に紹介します。

### 5年生「自然の家の巻 ～仲間と協力！ 94人の絆とパワー～」

自然の家での体験学習の大きさ、楽しさ、5年生で一番の思い出であることがよく伝わってきました。実行委員を中心に一から創り上げ、合唱、各場面の劇、舞台装置や小道具などもすべて自作で、ステージ上を立体的に活用して見応えある発表でした。



### 4年生「ぼくたち・わたしたちの一日～伝えようおうちの人に協力し、チャレンジする姿を～」

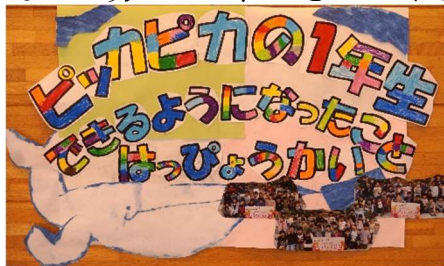
一年間のがんばりを表す心一つにした合奏、縄跳び・ダブルダッチ、社会科「ゴミ」の学習劇など、どれも完成度の高いものばかりでした。群読「教室はまちがうところだ」では、いつもどんな時も一人一人のがんばりは正しい！と4年生みんなで宣言しました。





### 1年生「ピッカピカの1年生 ～できるようになったこと発表会～」

一人一人のきらきら輝く目、マスクの下の笑顔がとてもよく分かるはつらつとした発表でした。算数「たし算」、生活科「ダンゴムシ」、国語「くじらぐも」を始め音楽や体育などで分かった、できたたくさんのことを一人一人の“全しん”で表現しました。



### 2年生「世界中の子どもたちと ～音楽でつながろう～」

いつもやる気満々、元気いっぱいの2年生。学級で目標やリーダー、セリフ担当などを決めて練習をがんばってきました。一人一人ののびのびとした声、全員の息ぴったりの歌、合奏、手拍子、振付など見事でした。音楽ですてきな世界旅行ができました。



### 3年生「朗読劇『三年とうげ』 ～心を一つに伝えよう 民話のおもしろさを～」

いつも元気いっぱい、明るい声で授業に臨む3年生らしい発表でした。実行委員を中心とした練習を積み重ね、はきはきとしたセリフ、息ぴったりのきびきびとした動きや振り付けで『三年とうげ』のおかしさ、おもしろさがとてもよく伝わってきました。



### 6年生「群読『スポーツ・歌・夢発表』 ～光彩89 輝く明日へ 極む 自分らしさ～」

最高学年らしい圧巻の発表。群読「生きるということ」を通して、体育、合唱、ガード、運動会、一人一人の夢発表など、自分の色で自分の輝きで自分を表現しました。それを認め合えるすばらしい仲間が6年生であることを“全しん”で表現しました。



### 未来スクール構想 地域説明会

- ◎大倉地域 11月22日(火)
- ◎楯岡地域 11月24日(木)

村山市教育委員会主催 ※いずれも時間は午後7時～8時

- 大倉地域市民センター
- 農村環境改善センター

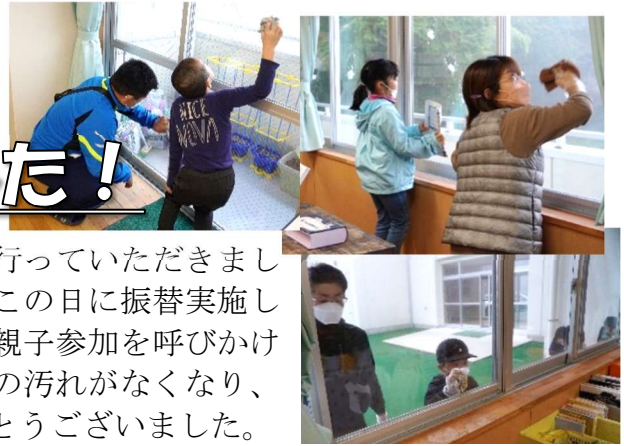




# 1学年・総務部PTAの皆様

## ありがとうございました!

10月23日(日)校舎内外の窓ふき作業を行っていただきました。悪天候のため8月末の作業が延期となり、この日に振替実施していただきました。そして今回は、可能な方に親子参加を呼びかけたところ、多数ご参加いただきました。ガラスの汚れがなくなり、校舎内がとても明るくなりました。誠にありがとうございました。



# 全日本合唱コンクール全国大会小学校部門 楯岡小合唱部

## 銀賞 受賞!!



11月13日(日)大阪堺市に全国から39校が集いました。部長の高橋歩武さん(6年)は、主催新聞社の取材に「今までにない最高の歌をつくろうと臨みました。今日はマスクを外したので、みんなの声がよく聞こえて、いつもより歌いやすかった。」そして指揮を務めた戸津和美教諭は「マスクで隠れていた子供たちの一生懸命な表情を見てぐっときました。」と述べ、子供たちのがんばりを称えました。合唱部40名一人一人の思いが一つになったとってもすてきな合唱でした。

# 12月の行事予定

日	曜	給食	関係行事
1	木	○	
2	金	弁	バイキング給食
3	土	—	
4	日	—	
5	月	○	到達度テスト① 学校集金振替日
6	火	○	到達度テスト②
7	水	○	到達度テスト③ フッ素洗口⑳
8	木	○	到達度テスト④
9	金	○	到達度テスト⑤
10	土	—	
11	日	—	
12	月	○	創立150周年記念事業第2回常任委員会
13	火	○	薬の教室(6年) 自動車文庫⑱
14	水	○	フッ素洗口㉑ 児童委員会㉒
15	木	○	プログラミング出前講座(5年) ※講師:村山産業高校電子情報科生

16	金	○	朝会
17	土	—	
18	日	—	
19	月	○	
20	火	○	自動車文庫⑱ 特別支援学級個人面談週間~23日
21	水	○	フッ素洗口㉒
22	木	○	プログラミング出前講座(5年) ※講師:村山産業高校電子情報科生
23	金	○	
24	土	—	合唱部クリスマスコンサート
25	日	—	
26	月	—	年末・年始休業~1/9(月)
27	火	—	
28	水	—	
29	木	—	
30	金	—	
31	土	—	

[参考]1月の主な行事予定(11/21現在)

- 1/10(火) 朝会
- 11(水)・12(木) 校内書き初め
- 20(金) 楯中新入生説明会(保護者のみ)

